

香川高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	数学ⅡA		
<b>科目基礎情報</b>							
科目番号	191010		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	建設環境工学科 (2019年度以降入学者)		対象学年	2			
開設期	前期		週時間数	4			
教科書/教材							
担当教員	佐藤 文敏, 橋本 史雄, 川村 昌也						
<b>到達目標</b>							
1. 2次曲線・極座標の基礎理論に関連する問題を解くことができる。							
2. 関数の極限を求めることができる。							
3. いろいろな関数の導関数が計算できる。							
<b>ルーブリック</b>							
	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)				
評価項目1	2次曲線・極座標に関する問題を解くことができる。	2次曲線・極座標に関する簡単な問題を解くことができる。	2次曲線・極座標に関する簡単な問題を解くことができない。				
評価項目2	いろいろな関数の極限を求めることができる。	簡単な関数の極限を求めることができる。	関数の極限を求めることができない。				
評価項目3	いろいろな関数の導関数を求めることができる。	簡単な関数の導関数を求めることができる。	関数の極限を求めることができない。導関数を求めることができない。				
<b>学科の到達目標項目との関係</b>							
学習・教育到達度目標 B-1							
<b>教育方法等</b>							
概要	この教科では、2次曲線・極座標・関数の極限・導関数について基礎的な内容を学習する。						
授業の進め方・方法	教科書に沿って基礎事項と例題を解説した後、各自練習問題等を解くという形式で講義する。適宜、レポート等を課す。						
注意点	予習・復習すること。						
<b>授業計画</b>							
前期	1stQ	週	授業内容	週ごとの到達目標			
		1週	ガイダンス, 2次曲線	2次曲線に関する問題を解くことができる。			
		2週	2次曲線・極座標	2次曲線・極座標に関する問題を解くことができる。			
		3週	関数とその極限	関数に関する問題を解くことができる。また簡単な関数の極限を求めることができる。			
		4週	関数の極限, 微分法	関数の極限を求めることができる。微分係数や導関数の定義を理解する。			
		5週	中間試験, 微分法	公式を使って導関数を求めることができる。			
		6週	微分法, 逆三角関数	公式を使って導関数を求めることができる。逆三角関数の定義を理解する。			
		7週	逆三角関数の微分, 復習	逆三角関数の微分の公式を使って導関数を求めることができる。			
	8週	期末試験・試験返却					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
16週							
<b>モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標</b>							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
<b>評価割合</b>							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0